

## ＜保護者の方へ＞

### 奈良教育大学特別支援教育研究センター 第5期どうようSSTくらぶのご案内

AD/HDなど特別な教育的ニーズをもつ子どもは、状況を読むことの苦手さや衝動的な行動から、対人トラブルが生じてしまったり、どう行動してよいのかわからず気持ちを抑えてしまったりすることがみられます。これらは、本人の「わがまま」や「内気」ではなく、ソーシャルスキル(対人関係技能)の弱さや自尊心の低下が大きく関係しています。適切なソーシャルスキルを身につけることができれば、衝動的な行動のコントロールや、場に応じた意見の発言も行いやすくなります。そのような「上手くできた」体験から、自尊心も育まれていきます。しかし、適切なソーシャルスキルを身につけていくには、自然に身につくのを待つだけでなく、意識的にトレーニングして身につけていく必要があります。

そこでAD/HDなど対人関係が苦手な子どもを対象に、2011年度も「どうようSSTくらぶ」を実施いたします。これは、長年米国のカリフォルニア大学ロサンゼルス校で行われているSSTプログラムを、奈良教育大学式にアレンジしたものです。スタッフの専門性を生かして、行動面、心理面、そして感覚統合面にも焦点を当て、「学習タイム」とその学習内容を実践する「遊びタイム」を連続して行い、「友だちと集団で楽しく遊ぶ」ためのスキルを学び、身につけていきます。また、並行して保護者への「親プログラム」や、必要に応じ参加児童の学校との連携もはかっていくことで、日常生活でもスキルを使えるようにしていきます。また、仲間集団を育てる楽しいレクリエーションも予定しています。

第5期「どうようSSTくらぶ」を下記の要領で行います。別紙「スケジュール表」と「子ども向け案内」もご参照のうえ、参加ご希望の方は別紙「申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申し込みくださいますようお願い致します。

#### 記

- (1) 名称：奈良教育大学特別支援教育研究センター 「どうようSSTくらぶ」  
「ワザ(ソーシャルスキル)をうまく使って、友だちと楽しく遊ぼう！」
- (2) 日程：平成23年5月28日(土)～24年2月4日(土)の計10回(各回の内容は、別紙参照)  
時間：午前10:30～12:30 …同じ参加メンバーで連続10回開催します。
- (3) 場所：奈良教育大学特別支援教育研究センター
- (4) 対象：県内医療機関や専門機関に通院・相談中の小学4～6年生位の男女(定員6名)とその保護者  
今年度のグループ編成を検討するため、お申し込み頂いた方に、事前面談をさせていただきます。その後、2011年度のSST参加の可否を通知いたします。詳しくは、別紙スケジュール表「(1)参加までの流れ」をご参照下さい
- (5) 費用：1回3000円
- (6) 申込方法：下記まで申込書をFAXでお送りください。 **平成23年4月4日(月)必着**

申込み・問い合わせ先

〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学特別支援教育研究センター 岩坂 英巳  
Tel&Fax: 0742-27-9314

(問い合わせ時に岩坂不在時は、電話にでたスタッフにお尋ねください)

## 「奈良教育大学特別支援教育研究センター 第5期どようSSTくらぶ」スケジュール表

### (1) 参加までの流れ

1. 事前面談希望日時を記入のうえ、SST 参加申し込み(別紙申込書にて)
2. 事前面談日をお電話で通知(4/5)と事前面談(4/12, 16, 19)…※
3. 4月末頃: 2011年度SST参加の可否の通知(電話連絡または郵送)
4. 5月中旬: 訓練前評価(個別にて1時間半程度)
5. 5月28日集合(SSTスタート!)

※事前面談の内容について:

- ①2011年度のグループ決めは発達検査等の結果をもとに行います。そのため、発達検査結果をおもちでない方には、発達検査を実施させていただきます(2時間程度)。すでに他機関で実施した発達検査結果をおもちの場合は、30分程度の検査を実施いたします。
- ②SST参加の可否に関わらず、事前面談時での発達検査結果の報告をご希望される場合は、後日、有料(3000円)にて、検査結果の報告をいたします。

### (2) 内容 (日程は確定ですが、内容は変更する場合があります)

		学習タイム(前半40分)	遊びタイム(後半40分)	親プログラム
1	5/28	ルール説明・自己紹介	身体を思いっきり使おう	オリエンテーション
2	6/25	場面や表情を読む	身体の大きさを意識しよう	場面をみて先を読む
3	7/23	行動による結果を予測する	パワーを意識しよう	感覚統合とは
4	8/27	上手に誘う	友だちとタイミングを合わせよう	遊びの始め方
5	9/10	理由をたずねる	友だちの動きを感じよう	学習タイム見学
6	10/8	やり方を教えてもらう	友だちとスピードを合わせよう	遊びの続け方
7	11/5	ほめる	友だちと声を掛け合おう	学校との連携
8	12/10	怒りのコントロールの仕方	友だちと協力しよう	衝動コントロール
9	1/7	断って意見を言う	友だちを動かそう	学習タイム見学
10	2/4	まとめとフィードバック +卒業式・パーティ	まとめとスーパードッチボール	フィードバック

\* すべて土曜日に実施します

\* 時間: 10:30-12:30 (午後からレクレーションを行う月があります)

\* 子どもは「学習タイム⇒遊びタイム」の流れで行います

\* 親は子どもの「学習タイムの間、別室にて親プログラム⇒遊びタイム参観」の流れで行います。

\* 各回チャレンジ(ホームワーク)課題があります。普段の生活で、学習したスキルを定着させるために重要ですので、親子でがんばりましょう

\* スキル獲得のみでなく、気持ち・自信も高めていくためのプログラムです

\* 訓練前後の評価を行い、家庭や学校で使える『個別支援レポート』をお渡します

\* がんばった分、卒業式にステキなプレゼントがあります!

★希望者にはスタッフが学級訪問して担任の先生と直接お会いして連携をとっていきます  
(SSTの効果を高め、持続していくためです。事前評価の際に詳しく説明します)

奈良教育大学特別支援教育研究センター 「どようSSTくらぶ」

代表 岩坂英巳(児童精神科医、センター長)

学習リーダー 植村 里香(臨床発達心理士)

遊びリーダー 宮崎 瑠理子(作業療法士)